

地域連携だより

「医療懇談会」で
意見交換会が行われました。

地域の皆様に信頼いただける医療提供を目指し、地域の医療関係者、介護支援機関、関係行政の方々に出席いただき、「医療懇談会」が開催されました。

懇談会では、病院と医療機関における病診連携、救急医療の課題や、また居宅介護サービス提供の現状などについて意見交換が行われました。

懇談会を終え、地域連携室では、病診連携を通じた地域の皆様への正確かつ効率的な医療提供は、病院と地域医療機関との情報交換が重要であると感じました。



No. 5

また、平成12年度開始となった介護保険による掛川市の認定者数は、全国及び静岡県内の平均を下回ってはいるものの増加の状況を聞き、急性期医療を終え居宅介護を迎える患者様、そのご家族の介護への不安を軽減できるよう、相談や地域の介護支援機関との連携に努めていくことが重要と感じました。

懇談会を期に、今後も職員一丸となり地域の皆様のご理解ご協力のもと、地域との連携、介護への支援に努力を重ねて参りたいと思いますのでよろしくお願い致します。

第43回 全国自治体病院学会
演題 及び 発表者 (表紙よりつづく)

- 「肝臓病教室」チームスタッフとして
薬剤室：鈴木恵理子
- 閉鎖運動連鎖テストで痛みを生じた前十字靭帯再建術後の一症例
- 方向性のある理学療法とは -
医療技士室：甲賀英敏
- 看護師の慢性疲労とやりがい感の関係についての検証
- 先行研究を生かして -
看護部：青木春美
- 陰部のセルフケアの実態調査
看護部 2階西：高野真理子
- 全身麻酔後の早期離床に対する患者・医師・看護師の意識についての実態調査
看護部 2階西：久保田真弓
- 小児の点滴中におけるトラブルと発生要因の実態調査
看護部 3階東：澤万記子
- 小児の食事摂取状況の実態調査 - 患児が病院食をおいしく楽しく食べられるよう援助するために -
看護部 3階東：石川友美
- 透析室に癒しの空間を < 医療助手の立場から >
看護部 腎センター：落合佐登美
- 16列 MDCT と 4列 MDCT の基本性能の比較
放射線室：落合義隆

演題については、様々な角度から検討が重ねられ、どの発表も各病院参加者の注目を集めました。また他病院の研究発表からは、多くの情報を得ることができました。

たくさんのおサツマイモありがとうございます！



大東町にお住まいの樽松美智子さんと雅晃さんが、35キログラムものとれたてのおサツマイモを届けてくださいました。いただいたおサツマイモはどれも大きくて立派なもの。さっそく、当院の栄養管理室で「りきんとん」や「ふかし芋」、煮物として、患者様に召し上がっていただきます。

